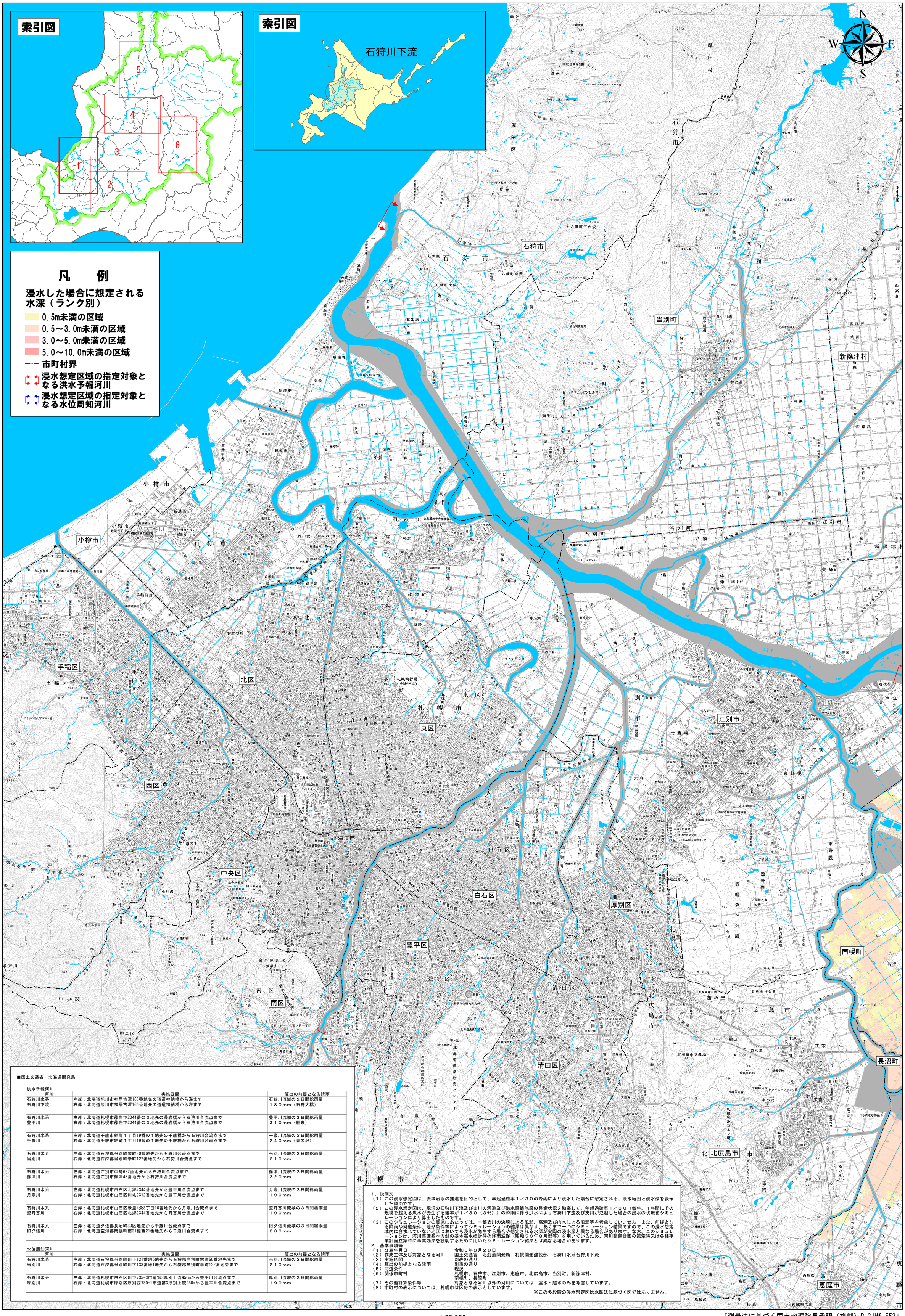
石狩川水系石狩川下流（本川・支川重ね図） 国管理河川の浸水想定図（1/30規模降雨）【現況河道】No1



■国土交通省　北海道開発局

洪水予報河川

河川	実施区間	算出の前提となる降雨
石狩川水系 石狩川下流	左岸：北海道旭川市神居古潭166番地先の道道神納橋から海まで 右岸：北海道旭川市神居古潭166番地先の道道神納橋から海まで	石狩川流域の３日間総雨量 １８０mm（石狩大橋）
石狩川水系 豊平川	左岸：北海道札幌市藻岩下2044番の３地先の藻岩橋から石狩川合流点まで 右岸：北海道札幌市藻岩下2044番の３地先の藻岩橋から石狩川合流点まで	豊平川流域の３日間総雨量 ２１０mm（雁来）
石狩川水系 千歳川	左岸：北海道千歳市錦町１丁目19番の１地先の千歳橋から石狩川合流点まで 右岸：北海道千歳市錦町１丁目19番の１地先の千歳橋から石狩川合流点まで	千歳川流域の３日間総雨量 ２４０mm（裏の沢）
石狩川水系 当別川	左岸：北海道石狩郡当別町栄町50番地先から石狩川合流点まで 右岸：北海道石狩郡当別町幸町122番地先から石狩川合流点まで	当別川流域の３日間総雨量 ２１０mm
石狩川水系 篠津川	左岸：北海道江別市中島622番地先から石狩川合流点まで 右岸：北海道江別市篠津43番地先から石狩川合流点まで	篠津川流域の３日間総雨量 ２２０mm
石狩川水系 月寒川	左岸：北海道札幌市白石区北郷2344番地先から豊平川合流点まで 右岸：北海道札幌市白石区川北2312番地先から豊平川合流点まで	月寒川流域の３日間総雨量 １９０mm
石狩川水系 望月寒川	左岸：北海道札幌市白石区米里4条3丁目10番地先から月寒川合流点まで 右岸：北海道札幌市白石区北郷2344番地先から月寒川合流点まで	望月寒川流域の３日間総雨量 １９０mm
石狩川水系 旧夕張川	左岸：北海道夕張郡長沼町30区地先から千歳川合流点まで 右岸：北海道空知郡南幌町南21線西21番地先から千歳川合流点まで	旧夕張川流域の３日間総雨量 ２３０mm

水位周知河川

河川	実施区間	算出の前提となる降雨
石狩川水系 当別川	左岸：北海道石狩郡当別町川下131番地5地先から石狩郡当別町栄町50番地先まで 右岸：北海道石狩郡当別町川下133番地1地先から石狩郡当別町幸町122番地先まで	当別川流域の３日間総雨量 ２１０mm
石狩川水系 厚別川	左岸：北海道札幌市白石区川下735-3市道第3厚別上流950mから豊平川合流点まで 右岸：北海道札幌市厚別区厚別西730-1市道第3厚別上流950mから豊平川合流点まで	厚別川流域の３日間総雨量 １９０mm

１．説明文

（１）この浸水想定図は、流域治水の推進を目的として、年超過確率１／３０の降雨により浸水した場合に想定される、浸水範囲と浸水深を表示した図面です。

（２）この浸水想定図は、現況の石狩川下流及び支川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、年超過確率１／３０（毎年、１年間にその規模を超える洪水が発生する確率が１／３０（３%））の降雨に伴う洪水により石狩川下流及び支川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。

（３）このシミュレーションの実施にあたっては、一部支川の決壊による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この浸水想定域内に含まれていない地区においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。なお、このシミュレーションは、河川整備基本方針の基本高水検討時の降雨波形（昭和５０年８月型等）を用いているため、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。

２．基本事項等

（１）公表年月日　令和５年３月２０日

（２）作成主体及び対象となる河川　国土交通省　北海道開発局　札幌開発建設部　石狩川水系石狩川下流

（３）実施区間　別表の通り

（４）算出の前提となる降雨　別表の通り

（５）河道条件　現況

（６）関係市町村　札幌市、石狩市、江別市、恵庭市、北広島市、当別町、新篠津村、南幌町、長沼町

（７）その他計算条件等　対象となる河川以外の河川については、溢水・越水のみを考慮しています。

（８）市町村の表示については、札幌市は区毎の表示としています。

※この多段階の浸水想定図は水防法に基づく図ではありません。

1:60,000

0　2　4　6　8 km

「測量法に基づく国土地理院長承認（複製）R 3JHf 553」
「本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。」